

2014年5月21日

お客さま各位

明治安田アセットマネジメント株式会社

**『R&I ファンド大賞 2014』(確定給付年金)受賞のお知らせ**

このたび弊社の下記運用商品が、株式会社格付投資情報センター (R&I) が選定する『R&I ファンド大賞 2014』(確定給付年金) を受賞いたしましたので、お知らせいたします。なお、下記運用商品は 2012 年から 3 年連続での受賞となります。

記

表彰部門： 確定給付年金／国内債券部門  
 受賞ファンド名： 日本債券アクティブ



○ R&I ファンド大賞 2014 について

「投資信託」、「投資信託／総合部門」は確定拠出年金専用ファンドを除く国内籍公募追加型株式投信、「確定拠出年金」は確定拠出年金向けに利用される国内籍公募追加型株式投信、「NISA」は NISA (少額投資非課税制度) 向けに利用される国内籍公募追加型株式投信、「確定給付年金」は『R&I ユニバースデータサービス』に登録されているファンド、を対象にしており、いずれも基本的に R&I による分類をベースとしている。選考は、「投資信託」、「確定拠出年金」、「NISA」、「確定給付年金」では 2012、2013、2014 年それぞれの 3 月末時点における 1 年間の運用実績データを用いた定量評価がいずれも上位 75% に入っているファンドに関して、2014 年 3 月末における 3 年間の定量評価によるランキングに基づいて表彰している。定量評価は、「投資信託」、「確定拠出年金」、「NISA」では"シャープ・レシオ"を採用、表彰対象は設定から 3 年以上かつ償還予定日まで 1 年以上の期間を有し、「投資信託」及び「NISA」では残高が 30 億円以上かつカテゴリー内で上位 50% 以上、「確定拠出年金」では残高が 10 億円以上かつカテゴリー内で上位 75% 以上の条件を満たすファンドとしている。「確定給付年金」では定量評価に"インフォメーション・レシオ"を採用している。なお、「投資信託」、「確定拠出年金」、「NISA」では上位 1 ファンドを「最優秀ファンド賞」、次位 2 ファンド程度を「優秀ファンド賞」として表彰している。「確定給付年金」では受賞区分を設けていない。「投資信託／総合部門」では、2014 年 3 月末において残高 30 億円以上のファンドを 3 本以上設定する運用会社を表彰対象とし、各ファンドの 3 年間における"シャープ・レシオ"の残高加重平均値によるランキングに基づき、上位 1 社を「最優秀賞」、次位 1 社を「優秀賞」として表彰している。

「R&I ファンド大賞」は、過去のデータに基づいたものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、投資の参考となる情報を提供することのみを目的としており、投資家に当該ファンドの購入、売却、保有を推奨するものではありません。また、R&I の顧客に対して提供している定性評価情報とは関係ありません。当大賞は信頼すべき情報に基づいて R&I が算出したものであり、その正確性及び完全性は必ずしも保証されていません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第 299 条第 1 項第 28 号に規定されるその他業務 (信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務) です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権その他の権利は、R&I に帰属します。R&I の許諾無く、これらの情報を使用 (複製、改変、送信、頒布、切除を含む) することを禁じます。「投資信託／総合部門」の各カテゴリーについては、受賞運用会社の該当ファンドの平均的な運用実績を評価したもので、必ずしも受賞運用会社の全ての個別ファンドそれぞれについて運用実績が優れていることを示すものではありません。投信の基準価額等は QUICK 調べ。

## ○ 受賞ファンドについて

### 『日本債券アクティブ』

#### <ファンドの概要>

- ・債券相場は、長期的にはファンダメンタルズに基づき決定されるものの、短期的には様々な要因により歪みが生じることがあることから、この歪みにも着目しつつ、ファンダメンタルズ分析を重視した積極的なアクティブ運用を行います。
- ・当運用商品は、投資一任契約においてご提供する運用商品となります。

#### <お客さまにご負担いただく費用>

- ・お客さまにご負担いただく費用の総額は以下の各費用の合計額となりますが、その合計額はお申込金額や保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

##### ① 投資一任運用報酬

ご契約の資産額に年率 0.27%（消費税および地方消費税を含む）を上限とした料率を乗じて得た金額とします。

##### ② 信託報酬

お客さまが信託銀行等と締結する（年金）特定金銭信託契約または（年金）特定信託契約等に係る信託報酬等が、別途発生します。

##### ③ その他費用

組入れる有価証券等の売買委託手数料、デリバティブ取引に要する費用およびこれらにかかる消費税等相当額等を受託した資産を通じてお客さまにご負担いただきます（運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等をお示しすることができません）。

また、当社が設定する私募投資信託を投資一任契約の受託資産に組入れる場合には、当該投資信託の信託報酬および監査費用が別途発生します。当該信託報酬に関しては、当社が受取る委託者報酬はございませんが、受託会社並びに販売会社が受取る信託報酬が純資産総額に対して年率 0.054%（税込）、当該監査費用に関しては、純資産総額に対して年率 0.00216%（税込）発生し、当該投資信託財産を通じてお客さまにご負担いただきます。

#### <主なリスク>

- ・当運用商品は、主に国内の公社債を投資対象としています。一般的に公社債の価格は、国内および国際的な経済・金融・政治情勢等の影響を受け変動します。また、発行者の経営・財務状況の変化、信用状況の変化ならびにそれらに関する外部評価の変化等でも値動きするため、運用資産額が減少し、損失を被ることがあります。
- ・したがって、金融機関の預金等と異なり投資元金が保証されず、元金を割り込むことがあります。また、運用資産に生じた利益および損失は、すべてお客さまに帰属します。
- ・当運用商品が有する主なリスクには、金利変動リスク、信用リスク、流動性リスク等があります。

以上

明治安田アセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 405 号  
加入協会：一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会